

福岡大学図書館 分室企画展示

SDGs 17の目標

1 貧困をなくそう

2 飢餓をゼロに

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

6 安全な水とトイレを世界中に

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさも守ろう

16 平和と攻勢をすべての人に

17 パートナリシップで目標を達成しよう

4つの分室がそれぞれ、SDGs 17の目標に関連する資料を集めました。

○資料を所蔵している分室は次のように示しています。

理

理学部分室

工

工学部分室

薬

薬学部分室

スポ

スポーツ科学部分室

○資料は、中央図書館、分室間で取寄せすることができます。

例えば…

理学部分室で工学部分室の資料を借りる
スポーツ分室の資料を薬学部分室に取寄せる など

○取寄せの方法は、図書館ホームページでご確認いただけます。

○ご不明な点等ありましたら、分室スタッフにお尋ねください。

SDGsとは、2030年に向けて世界が合意した、「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」です。世界共通の様々な問題を解決することを目指し、17の目標（持続可能な開発目標）と169項目のターゲット（具体目標）を掲げています。施策の実施から4年、国内でも、自治体や企業で様々な取り組みが広がっています。

1 貧困をなくそう



「貧困のなかでおとなになる」

黒田龍之介（現代書館）
396.4/N43-1/1

高校中退・定時制、医療や社会保の谷間に置かれた子ども・青年たちの現実とは？

理

「貧困に立ち向かう仕事 世界銀行で働く日本人女性」

西水美恵子（明石書店）338.98/N84/1

世界平和のため、日本のため、そして女性のために世界で働こうと考えている女性に向けて

工

「グローバル・エイズ」

アリグザンダー・アーウィン（明石書店）
498.6/167/1

貧困、構造的な不平等、植民地主義、発展途上国がウイルスを拡大させる。地球規模で取り組む重要性を記している

薬

貧しい人々を対象に、無担保で融資を行った「グラミン銀行」。その仕組みは世界中に広がり、多くの人々に希望を与えた

「グラミン銀行を知っていますか」

坪井ひろみ（東洋経済新報社）338.225/TS15/1

「フージーズ 難民の少年サッカーチームと小さな町の物語」

ウォーレン・セント・ジョン（英治出版）
936/SA22/1

心に傷を負い、住民たちからは冷たい視線を向けられる少年たち。難民である彼らに、サッカーを通じて起こった奇跡の物語

スポ

3 すべての人に健康と福祉を



「ネット依存症のことがよくわかる本」

樋口進（講談社）493.74/H56/1

なぜネットをやめることができないの？ハマる心理から治療法まで、専門医が解説！

「小泉武夫の食に幸あり」

小泉武夫（日本経済新聞社）596.04/KO38/3

農学博士小林武夫が綴る食の素晴らしさ満載の面白エッセイ

理

化学物質汚染の現在と未来

「有害化学物質の話」

井田徹治（PHP研究所）519/I18/1

工

「みんなの地球 環境問題がよくわかる本」

浦野紘平（オーム社）519/U84/1

エゴライフVSエコライフ 地球はあなただけのものではありません

「これからの土壌汚染対策のあり方」

木暮敬二（鹿島出版会）519.5/KO26-1/2

人々が安心してしまうと、安全は失われてしまう

2 飢餓をゼロに



「応用微細藻類学：食料からエネルギーまで」

倉橋みどり（成山堂書店）668.5/KU51/1

クロレラ、ミドリムシなどの、食品・ヘルスフード・サプリメントとしての有効利用を探ります

理

「虫の味」

篠永哲（八坂書房）
468.04/SH67/1

ムカデ、ゴキブリ、カブトムシ…危険？美味？その調理法や、栄養は？

「世界の土・日本の土は今」

日本土壌肥料学会（農山漁村文化協会）
613.5/N77/4

たかが土、されど土。1人1人が犠牲を払ってアクションを起こすことが大切

工

薬

「食をとりまく環境 歴史に学ぶ健康とのかかわり」

柳田友道（学会出版センター）383.8/Y53-1/1

人口増加、発展途上国の飢餓はなくなる。どうすれば飢餓をなくすことができるのか

「佐々木敏のデータ栄養学のすすめ」

佐々木敏（女子栄養大学出版部）498.55/SA75/2

科学的な根拠に基づいた「食と健康」の正しい知識を手に入れよう

スポ

「学生のための現代公衆衛生」

中村泉（南山堂）498/N37-2/3

人口の動向、心の健康、ライフステージごとの健康などのテーマを挙げ、現在の日本が抱える問題を考えさせられる一冊

「テキスト健康科学」

佐藤祐造（南江堂）498/SA85-2/1

現代の人々の健康に化学が大きく役割を果たしていることを伝えてくれる

薬

薬学を学ぶなら医療制度はもちろん、地球環境や疾病の伝播についての知識も身に着けよう

「グローバル医薬品開発論」

大西啓（京都廣川書店）499.5/O66/1

「Who you are 君の真の言葉と行動こそが困難を生き抜くチームをつくる」

ベン・ホロウィッツ（日経BPマーケティング）
335.13/H89-1/2

逆境を超えて偉大な文化を作った歴史上のリーダーから学ぶ、困難を乗り越える強いチームの作り方

スポ

「スポーツと人権・福祉」

内海和雄（創文企画）780/U24/3

スポーツと福祉の関係性を説き、スポーツ政策における課題を挙げる

4

質の高い教育を
みんなに

「ロシア語だけの青春 ミールに通った日々」

黒田龍之介（現代書館）289.1/KU72-5/1

ひたすら発音、そして暗唱。厳しくも楽しい
ミール・ロシア語研究所の日々が描かれている

「理科読をはじめよう」

滝川洋二（岩波書店）407/TA72/2

朝読に、読み聞かせに、どんな本をどのように読ん
だらよいか、悩む人へのヒントが満載です

「どうすれば「理科」を救えるのか イギリス父子留学でできたこと」

滝川洋二（亜紀書店）
372.33/TA72/1イギリスでは理科は主要3教科の1つ。
日本の2倍である進んだイギリスの理科授業に触れる

「環境問題への誘い」

北山雅昭（学文社）519/KI74/1

自然科学と社会科学の双方の側面から、そして研
究者、実務家、ジャーナリスト、そして弁護士
の様々な視点から環境問題を取り上げています

理

「学校建築海外事例集」

日本建築学会（彰国社）526.37/N77/6

これからの学校建設のため、海外の魅力的な学
校建設の事例を集めた1冊

工

「新しい体育の授業づくり」

李子耕一（大日本図書）
375.49/MO21/1地域や各学校の特色、指導者の個性を生
かした新しい授業づくりのための教科書

スポ

「スポーツ指導の基礎 諸スポーツ科学からの発信」

永島惇正（北樹出版）
780.7/N22/1日本のスポーツを、生涯学習生活の一環として健全で
豊かなものにするため、各専門分野から解説する

5

ジェンダー平等を
実現しよう

「お母さん、ノーベル賞をもらおう」

シャロン・バーチュ・マグレイン（工作舎）402.8/MA14/1

女は家庭に入るのが当然の時代に、科学でノーベル
賞級の成果をあげた女性たち14人を紹介！

「ジェンダーは科学を変える！？」

ロンダ・シーピング（工作舎）404/SC3/1

科学のフィールドから女性が排除される社会的・文化的背景を徹底的
に洗いだし、ジェンダーの視点から新しい科学の可能性を探ります

理

「世界を変えた50人の女性科学者たち」

レイチェル・イグノトフスキー（創元社）
402.8/I24/1キュリー夫人だけじゃな
い！偉大な功績を残した女
性はこんなにいるんです

「親愛なるマリー・キュリー」

猿橋勝子（東京図書）
402.8/SA69/1女だから、男だからではなく、いつの
時代でも女は強い。「やる気と興味
があれば何でもできる」を実践して
きた10名の女性の実話

薬

「ウーマンズヘルス 女性のライフステージとヘルスケア」

久米美代子（医歯薬出版）495/KU37/1

女性のライフステージに着目し、体と
心に起こりうる問題を取り上げた一冊

「クレーンガール」

岡田舞子（メディアファクトリー）510.96/O38/1

男性ばかりの建設現場で奮闘する
スゴ腕タワークレーンオペレーターの実話

「絶体絶命でも世界一愛される会社に変える！」

石坂典子（ダイヤモンド社）
519.7/I84/3「ありものを、活かして、活かして、活かさる」
100年先が見える工場は自然との共生だった「建築は勢いのついたウサギがライ
オンを倒すようなものではなく、力
のある人間がゆったりと行うもの」
—浜口ミホ

「ダイニングキッチンはどうして誕生した」

北川圭子（技報堂出版）527.3/KI63/1

工

「現場女子」

遠藤功（日本経済新聞出版社）
366.29/E59-1/1

スポ

「女性スポーツの現在」

清水諭（創文企画）780.4/N37/10-33

本書ではスポーツにおける女性に焦点を当て、
現状と未来を考える



「ハラノムシ、笑う 衛生思想の図像学」

田中聡（河出書房新社）
498.021/TA84/1

「衛生」にまつわる風俗を切り口として日本近代化過程の通観を試みる！

理

「水供給 これからの50年」

持続可能な水供給システム研究会（技報堂出版）
518.1/J55/1

50年後の水道事業はどうか？普及の持続を保つために、今何をすべきかが記されています

工

「エチオピアで井戸を掘る」

諸石和生（草思社）333.8451/MO76/1+2

ただ貧困国で井戸を掘るだけじゃない、その国の厳しい現実を知ってほしい

スポ

「水 基礎・ヘルスケア・環境浄化・先端応用技術」

大森豊明（エヌ・ティー・エス）
435.44/O63/1

水の基礎から応用までこれ1冊！

薬

農業、医療、ビジネス…
様々な観点から見た
「水」の本

「水の特性と新しい利用技術」

田中聡（河出書房新社）498.021/TA84/1

「水は健康を育む」

中室克彦（丸善）
498.41/N37/1

水が人の健康維持・増進にいかに関わっているのか、多くの事象を取り上げ解説するとともに、地球規模の水不足や汚染の問題にも触れる



「ソーラーエネルギー利用技術
地球温暖化の抑制と持続可能な発展のために」

金山公夫（森北出版）501.6/KA47/1

地上の廃棄物を資源として再利用するには？環境と経済が両立する地上資源リサイクルの仕組み作りをわかりやすく解説！

理

「地上資源が地球を救う 都市鉱山を利用するリサイクル社会へ」

馬場研二（技報堂出版）518.523/B12/1

ソーラーエネルギーの理論を実用化するには？段階立てて説明！

工

エネルギー資源はどれを見ても安全で、豊富で、安いという完全なものはまだ無い

「基礎からわかるエネルギー入門」

新田目佳造（電気書院）501.6/A66/1

「人類とエネルギー
我が国の再生可能エネルギーとエネルギー資源の持続性」

山内睦文（風媒社）501.6/Y46/1

問題の本質を正しく理解するためには、先入観にとらわれずに科学に立脚した客観的な考察が求められる

薬

「エネルギー昔と今 そして明日は」

伊藤直次（科学新聞社）501.6/189-1/1

97年に想像された未来はどこまで実現できているのか

「トコトンやさしい再生可能エネルギーの本」

石原顕光（日刊工業新聞社）501.6/I74/1

66項目+コラム
イラスト入りでわかりやすく学べます

「太陽光発電のスマート基幹電源化」

井村順一（日刊工業新聞社）540.9/I49/1

近年、IoTやAI、仮想通貨など世の中は未来を予測するキーワードで溢れている。果たしてこれが示す社会とは…？

「イラスト・図解太陽電池&太陽光発電のしくみがよくわかる本」

PV普及研究会（技術評論社）549.51/P98/1

太陽光発電システムは、2100年には世界のエネルギーの7割以上を占めると予想されます



「数学は役に立っているか？」

儀我美一ほか（丸善出版）
336.1/G43/1

各界のリーダーが、
数学とビジネスの
関連性をわかりやすく
解説

理

「ナチュラル・ステップ スウェーデンにおける人と企業の環境教育」

カール=ヘンリック・ロベール（新評論）
519.5/R52-1/1+2

世界の有数国が注目しているスウェーデンの環
境保護団体の全貌が明らかに

「モノづくりのマネジメント 人を育て企業を育てる」

浅井紀子（中央経済社）509.6/A83-1/1

日本のモノづくりの根幹には「育て
る」という揺るぎない信念がある

工

スポ

倒産寸前のエステサロンが始めたことは、
社員を「素敵なお母さん」にすること

「日本一女性を育てる会社」

鈴木一輝（あき出版）673.96/SU96/1

「ドイツに学ぶスポーツクラブの発展と社会公益性」

クリストフ・ブロイアー（創文企画）780.6/B72/1

150年以上も続くドイツのスポーツクラブを例に、ス
ポーツクラブの可能性をあらゆる角度から解説する



「1秒の世界」

山本良一（ダイヤモンド社）031.5/Y31/1

持続可能な社会へ向けての新たな挑戦を、
一人一人に認識してもらうことがこの本の目的

理

「遺伝子vsミーム 教育・環境・民族対立」

佐倉統（廣済堂出版）460.4/SA46/3

現代の社会問題の根底には、生命を伝達する遺
伝子と文化を伝達するミームの緊張関係がある

「世界の99%を貧困にする経済」

ジョセフ・E・スティグリッツ（徳間書店）332.53/ST6/3

歴史には、世界中の人々が立ち上がり「何かがまち
がっている」と叫び、変革を求める瞬間が存在する

工

薬

国際保健を「なぜ」で問いかけ「だれが」で活動と問題がある
のかを解説し「どのように」で様々な視点、立場で実践されて
いるのか「道は？」で進むべき道を示唆してくれる

「国際保健・看護」

丸井英二（弘文堂）498/MA54/1

「スポーツと国際協力 スポーツに秘められた豊かな可能性」

齊藤一彦（大修館書店）780/SA25-2/1

開発途上国を中心として、紛争や人権侵害など、
地球規模の課題の解決について、スポーツは有効
な手段の一つである

「スポーツを通じた国際貢献のいま」

清水諭（創文企画）780.4/N37/10-31

スポーツの力で社会の様々な不平を
なくそうとする活動を紹介

スポ



「科学技術で日本を創る」

尾身幸次（東洋経済新聞社）
502.1/O62/1

日本が経済を活性化し、世界のリー
ダーとして生きていくためには？科
学技術の現状、課題を易しく解説

理

「メイカーズ 21世紀の産業革命が始まる」

尾身幸次（東洋経済新聞社）
675/A46-1/3

Webの参入で、これまでのアナログ環境は一変、物作りや
マーケティングが具体的に、どのように変わってきているか
がわかります

「新設コンクリート革命」

熱血ドボ研2030（日経BP社）511.7/N62/1

インフラの劣化が社会問題化している今こ
そ、良いコンクリート構造物を造り維持管
理していかねばという重要性を語る一冊。

工

「世界をつなぐ架け橋」

国際開発ジャーナル社 515/KO51/1

日本の長年にわたる開発途上国への
橋梁建設支援の写真集

「環境問題に技術で挑むイノベーション企業」

日刊工業新聞環境特別取材班（日刊工業新聞社）519.19/N73/1

経済がマイナス成長に転じる中で、
「CHANGE」の好機がやってきた

「環境建築」読本 地球と暮らしのしくみから建築のデザインを考える」

日本建築家協会環境行動委員会（彰国社）520.4/N77/-3/1

たんに設備・装置をつけたものが
「環境建築」ではない！

「創造と革新 技術力と品質で医薬品の未来に挑む」

ジェネリック医薬品が
日本を救う？！

鶴蒔靖夫（IN通信社）
499.067/TS85/2

薬

「スポーツビジネス概論」

黒田次郎（叢文社）780/KU72/2-3

急速な変化の時を迎えているスポーツビジネスの成
り立ちや現状、今後の発展などを、深く解説する

スポ

「最新スポーツビジネスの基礎」

新日本有限責任監査法人（同文館出版）780/SH64/1

日本のスポーツビジネスが健全に発展するた
め、目指すべき方向性と最低限の基礎知識を
解説

「ハイテクオリンピック」

ニック・ハンター（ベースボール・マガジン社）780.69/SH81/4

競技用具や測定器、競技場などオリ
ンピックを科学技術の視点から見る



「海辺の環境学 大都市臨海部の自然再生」
小野佐和子（東京大学出版会）454.7/O67/1

古くから海辺には人間の生活があった。海と人間のこれまでと、これから…

「都市を冷やすフラクタル日除け」

酒井敏（成山堂書店）498.41/SA29/1

京大ならではの発想と、「科学する」ことの楽しさがぎゅっと詰まった一冊

理

「風土と市民とまちづくり 小さなまち返りのものがたり」

長島孝一（鹿島出版会）318.237/N22-1/1

社会とは風土という場の中で成立している

「人口減少時代の都市」

諸富徹（中央公論新社）318.7/MO77/1

いつまでも「見たくない現実」から目を背けず、ピンチをチャンスに変える考え方へ

工

「スマートグロース」

小泉秀樹（学芸出版社）318.953/KO38/1

アメリカのサステナブルな都市圏政策を踏まえて、日本でもさまざまな政策を見出してほしい

「共生のユニバーサルデザイン」

三星昭宏（学芸出版社）518.8/MI17/1

まちづくりとは、生活するすべての人々が安全で快適に過ごせるための「仕掛け」をつくること

「入門都市計画 都市の機能とまちづくりの考え方」

谷口守（森北出版）518.8/TA87-2/1

社会が変わっていく中で、どう都市計画に対する「考え」を変えていく必要があるのか、そのヒントがいっぱいです

地震・津波等から「逃げる対策」が主だったが、今重要とされる「逃げない対策」とは

「逃げないですむ建物とまちをつくる」

日本建築学科（技報堂出版）524.9/N77-2/1

薬

「医療機器と一緒に街で暮らすために」

権藤真由美（立命館大学生存学研究中心）498.89/G63/1

私たちが知らなかった実態、停電時の介助マニュアルなど、報道されなかったことを教えてくれる

「知的障害のある人のためのバリアフリーデザイン」

二井るり子（彰国社）369.28/N72/1

自立を支え生活環境を豊かにするためのさまざまなデザインを考えることで、日常生活の多様なバリアについて考え、模索する

スポ「成功する自転車まちづくり」

古倉宗治（学芸出版社）685.8/KO49/2

様々なデータを駆使し、取り組むべき施策の具体的な考え方、手法、効果を明らかにする



「バイオマスが世界を変える」
藪下義文（晃洋書房）501.6/Y12/1

食循環とエネルギー生産等、事例研究を主に、新しい産業創出の可能性を示唆します

「ものづくりの方舟」

赤池学（講談社）502.1/A29/1

日本人のものづくりの歴史の中で、淘汰されて残ってきた熟練技術者の技と知恵。その底力を、50の実例として、紹介している

理

「エコデザイン」

浅井治彦（東京大学出版会）501.83/A83/1

製品の寿命を通して、地球環境に与える負荷を最小限に抑える事を目的としたエコデザイン。無印良品やISSEI MIYAKEなどの例も

人間は特別ではない。他生物と共生し地球を守らなければならない

「しのびよる化学物質汚染」

安原昭夫（合同出版）519/Y64-1/2

工

急激な中国の経済成長は、人間の基本的な生活環境を犠牲にした上で成り立っていた

「PM2.5「越境汚染」」

沈才彬（KADOKAWA）519.222/SH57/1

「廃棄物列島・日本」

畑明郎（世界思想社）519.7/H41/1

全国のさまざまな廃棄物問題が紹介されています

「廃棄物のやさしい化学」

村田徳治（日報出版）519.7/MU59/4-2

油のこと、プラスチックのこと、普段身近なものを詳しく理解できる！

「化学物質の逆襲」

小島正美（リム出版新社）574/KO39/1

人口化学物質は「生活を豊かにしてくれるもの」ではなく「人間の存続を脅かすもの」である

企業と消費者が問題意識を共有し、食品リサイクルを新たなステージへ

「廃棄Gメンが見た食品廃棄の裏側」

石渡正佳（日経BP社）588.09/I82/1

「北欧スウェーデンの幸せになるデザイン」

山本由香（インターシフト）757/Y31/1

暮らしの質を高める、スウェーデンのデザイン達

工

薬

「循環の経済学 持続可能な社会の条件」

室田武（学陽書房）331/MU76/3+2

公害や環境問題を「市場の失敗」で終わらせるのではなく、「物質循環」に注目する重要性、人間の役割を探る

「スポーツイベントで社会を元気に」

日本イベント産業振興協会 780/N77-10/1

「する人」「見る人」「支える人」の相互関係や、スポーツイベントの持続可能性について考える

スポ



「地球温暖化 そのメカニズムと不確実性」

日本気象学会地球環境問題委員会（朝倉書店）
451.85/N77-3/1

地球温暖化現象の正しい理解のために「IPCC
第5次報告」などを踏まえ日本の専門家が総力で
最新の知識を正確に伝える

理

「気候変動を理学する

古気候学が変える地球環境観」

多田隆治（みすず書房）451.85/TA16/1

科学的根拠を自ら一つ一つ読み解く
過程にこそ、
「理学する」手ごたえがある

「よくわかる最新地球環境とエコの基本」

吉村忠与志（秀和システム）519/Y91-1/1

地球温暖化はなぜ進んだのか。
そしてそれを克服するためには？

工

さまざまな問題を乗り越え、二酸化炭素の少ない社会を実現するためには？

「気候変動と低炭素社会」

小宮山宏（東京大学出版会）
519.08/SA82/2

「地球を「売り物」にする人たち 異常気象がもたらす不都合な「現実」」

マッケンジー・ファンク（ダイヤモンド社）451.85/F89-1/1

地球温暖化ビジネスに関するルポタージュを
通して、「気候変動に関して私たちはいった
い何をしているのか」を考える

スポ

「降水確率50%は五分五分か」

村山貢司（化学同人）451.28/MU62/1

降水確率50%って傘持っていく？
花粉予報ってどうしてわかる？
週間天気予報ってホントに正確？

「地球温暖化は本当か？

宇宙から眺めたちょっと先の地球予測」

矢沢潔（技術評論社）451.85/Y67/1

社会的コンセンサス
VS 科学的理解

薬

「薬剤師のための災害対策マニュアル」

日本薬剤師会（薬事日報社）498.89/N77/1

医療に従事する薬剤師が大規模災害に対する備えを
効率的に行い、具体的な活動を考える上で必携の書

未曾有の災害、感染症などでも迅速
に対応できるよう備えておきたい

「大規模災害時の医薬品等供給マニュアル」

（国政情報センター）499.091/D21/1



「海洋プラスチック汚染

「プラなし」博士、ごみを語る」

中嶋亮太（岩波書店）408/195-2/288

海の汚染の深刻化、海底にどんどんたまるプラ
スチック、一刻の猶予もない中で、私たちにで
きることは？

理

「追いつめられる海」

井田徹治（岩波書店）408/195-2/294

海水温の上昇、海洋酸性化等、危機がこのまま広がると、
海はどうなるのか？今起きていることを知るための入門書

「海の働きと海洋汚染」

原島省（裳華房）408/P81/75

海洋汚染の種類や海のメカニズム、海との付き合い方まで、
本書を読めば、より広い視点で海について知ることができる

温暖化の理解は地球の源の海
を深く知ることが重要である

「海の温暖化 変わりゆく海と人間活動の影響」

日本海洋学会（朝倉書店）451.85/N77-4/1

「海の生物多様性」

大森信（築地書館）
468.8/O63/1

生物多様性と環境問題

工

「日本海と環日本海地域

その成立と自然環境の変遷」

小泉格（角川学芸出版）
452.223/KO38/1

日本海は長い年月を経て、海流、気温、
生物とともにどのように変化してきたのか
現在の技術でその変遷を解き明かす

薬

「海辺の生き物」

小林安雅（山と溪谷社）
481.72/KO12-1/1

磯遊びやシュノーケリング、スキューバダイビングで見か
ける、約730種の無脊椎動物と47種の海藻、海草を紹介

スポ

15 陸の豊かさも
守ろう



「地球環境と生態系」
地球環境問題を背景に、森林、土壌、水文、陸水など陸域生態系の炭素の流れに沿って物質循環と生物過程を理解することを目的とした一冊！
小松正之（雄山閣）
468/TA59-1/1

理

「森へ行こう、山村へ行こう」
先進的な活動を展開するNPOの10年間の歩み
新田均（春秋社）653.4/N88/1

近年、日本にまで影響を及ぼしている中国ホルチン砂地。砂漠化問題に対する学術的な理解から実践の方法づくりまで、多様にわたって述べられている

「国際協力の新しいパラダイム」
巖網林（慶応義塾大学出版会）
454.64/G34/1

「環境を知る旅」
西澤重雄（丸善出版）519/N87/1

環境とは何か？
自然・技術・社会の3つの主要領域から読み解く！

工

薬

「風で読む地球環境」
真木太一（古今書院）519/MA34/1

「風」をキーワードに地球に起こる環境、気象の変化を分析

「ネイチャーゲームでひろがる環境教育」
降旗信一（中央法規出版）786/F92/1

地域の自然と自分、そして暮らしとの関係性を見つめなおし、自然の理想の姿をイメージするきっかけとなる

スポ

16 平和と公正を
すべての人に



20世紀科学革命と世界戦争の時代を生きた科学者たちの、平和の理念構築に向けた懸命の歩みを、光と影の両面から再現する

「湯川秀樹とアインシュタイン」
田中正（岩波書店）289.1/Y97-1/3

理

「環境と平和学」
戸田清（新泉社）319.8/TO17/1

人間同士の暴力は自然への暴力であり、生態系の破壊である

「「東京オリンピック」の誕生
1940年から2020年へ」
浜田幸絵（吉川弘文館）780.69/H22/2

平和の祭典であるオリンピックをメディア史から描く

工

「スポーツで挑む社会貢献」
小林勉（創文企画）780.13/KO12/2

SPD一開発と平和を後押しするためのスポーツの発展の経緯と事例、今後の課題について問う

スポ

「オリンピック・パラリンピックのレシー」
笹川スポーツ財団 780.69/SA75/2

有形・無形、計画的・偶発的な、オリンピックにおける幅広い功罪のレガシーに焦点を当てる

「オリンピックは社会に何を遺せるのか」
杉山茂（創文企画）780.69/SU49/3

平和を求める人々の心のシンボルとして存在するスポーツ、そしてオリンピックが後世に遺すものとは

17 パートナリシップで
目標を達成しよう



「アフリカ開発支援 新たな糸口を探る」
「シーダー」編集委員会（昭和堂）
519.05/SH25/8

理

「SDGsの基礎 なぜ「新事業の開発」や企業価値の向上につながるのか？」

事業構想研究所
（先端教育機構事業構想大学院大学出版部）
335.15/J48/1

将来の幸福度を支え、千年先の人類にも感謝されるような未来へ

工

「世界を変えるお金の使い方」

Think the Earthプロジェクト（ダイヤモンド社）369/Y31-3/1

あなたのお金を誰かのために

「地球と生きる133の方法」

アースデイ21（家の光協会）519/A93/1

今必要なのは【確実な変化をもたらすアクション】

「国際保健学序説 これからの国際協力への提言」
梅内拓生（へるす出版）498/U73/1

「人類の生存と発展のために国際協力は不可欠であるということ」を再確認させてくれる

薬

スポ

「スポーツ政策論」

菊幸一（成文堂）780/KI23/1

日本におけるスポーツ政策の基本的な知識、地域のコミュニティとスポーツなど、幅広くスポーツ政策を学ぶ

「2030年のスポーツのすがた」

笹川スポーツ財団 780/SU75-10

「スポーツの価値を活用した社会変革」に期待が寄せられるなか、スポーツの役割を考え、2030年を展望して行動するきっかけとなるようなデータや事例を掲載

「スポーツ・コモンズ 総合型地域スポーツクラブの近未来像」

黒須充（創文企画）780.6/KU77/3

総合型地域スポーツクラブの近未来像をどう描くのか

「あなたが世界を変える日」

12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ
セヴァン・カリス=スズキ（学陽書房）519/C95/1

彼女のことばが響くのは、「ウラもオモテもない」ことばだから

工